日本人の体格の推移に関する考察

重田定正

I 過去の日本人の体格

日本人の体格は、最近著しく改善されたといわれる。厚生省公衆衛生局栄養課編 国民栄養白書(昭和 32 年度国民栄養調査成績)には、"戦争終了後に著しく低下した国民の体位は、逐年回復をみせ、おおむね、昭和 30 年頃から青少年の体位は戦前に日本人が記録した最高の体位の水準を上回るまでに回復している。"と述べられている。国民栄養調査は、栄養欠陥調査とともに、5月に国民のある特定の集団について身長・体重・胸囲・座高・脈はく数・血圧を測定した結果、国民体力の推移に関する見解を発表したのである」。

過去における 日本人の 体格を 知る 資料として は、縄文時代や弥生時代の貝塚や住居跡から出た 人骨と古墳時代の人骨があるばかりだったが,最 近になつて鎌倉時代,室町時代,江戸時代に属す る人骨が続々と発見されるようになった。これら の人骨について調査した結果によると,確実なこ とはいえないが, 時代によって多少の増減があっ て、石器時代から江戸時代までを通じて概して低 く男の平均値は 160cm を下廻る。もっとも古墳 時代の人骨にはかなり大きいものがあるが、それ は高塚古墳(当時の支配階級の墓と考えられる)から 出たもので横穴古墳(庶民の墓と考えられる)の人 骨では身長が低いのが普通である。よく昔の人は 現代人よりずつと背が高かったのではないかと疑 問をもつ人があるが,決してそのような事実はな く,現代日本人は日本歴史上空前の平均値を示し つつあるわけである2)3)。

人骨による体格の判定は, 骨格が完全に保存されてさえいれば, 身体各部位の計測の正確は期待されるのであるが, 昭和時代の日本人について

は、この人骨による計測はどの程度の信頼度をもってあろうか。

厚生省の調査によれば、昭和 32 年において、 火葬されている死体数は 48.91%, いわゆる 6 大 都市では、死体総数 95,350 中、火葬は 84,212 で、82.32% である。もし東京都を 23 区の範囲 に限れば、火葬死体率はさらに高くなるわけであ る。全国には埋葬のほうが多い府県は約 20 あっ て、鹿児島県では、火葬死体率は 17.60% に 過ぎ ない。この事実は、昭和時代の日本人の体格を骨 格によって判定することの 不合理を 示している (第1表)。

第 1 表 都道府県別埋葬火葬死体数 (昭和32年)

		総 数	埋 葬	火 葬
全	玉	712,606	279, 337	433, 269
北 海	道	34, 359	1,061	33, 298
青	森	12,603	3, 747	8, 856
岩	手	12, 405	8, 473	3, 932
宮	城	13,067	8, 262	4,805
秋	田	9, 912	5, 523	4, 389
Щ	形	11,612	3, 429	8, 183
福	島	18,820	13, 797	5, 023
茨	城	17, 961	14, 717	3, 244
栃	木	14, 387	10, 075	4, 312
群	馬	13, 715	8,654	5, 061
埼	玉	20, 375	14, 229	6, 146
千	葉	18, 432	13, 310	5, 122
東	京	40, 326	8, 847	31, 479
神奈	Ш	20, 915	5, 345	15, 570
新	潟	21, 440	2, 520	18, 920
富	Щ	9,063	_	9,063
石	Ш	9, 422	14	9,408
福	井	7, 587	700	6, 887
Щ	梨	6, 535	5, 219	1, 316
長	野	17, 439	10, 457	6, 982

^{*} SADAMASA SHIGETA: A Study on the Change in the Physique of the Japanese.

岐		阜	13, 168	6,047	7, 121
静		岡	21, 422	6, 172	15, 250
愛		知	28, 231	5, 450	22, 781
\equiv		重	12, 975	5, 841	7, 134
滋		賀	7, 510	4,720	2, 790
京		都	16, 446	5, 577	10,869
大		阪	35, 723	1,699	34, 024
兵		庫	26, 703	8, 474	18, 229
奈		良	7, 941	4, 510	3, 431
和	歌	Щ	8, 838	4, 150	4, 688
鳥		取	5, 366	3, 215	2, 151
島		根	8, 849	6, 251	2, 598
畄		Щ	15, 732	9, 217	6, 515
広		島	14, 262	1, 344	12, 918
Щ		\Box	16, 646	3, 706	12, 940
徳		島	5, 652	1,724	3, 928
香		JH	8, 485	1,735	6, 750
愛		媛	13, 629	6, 261	7, 368
高		知	8, 491	6, 358	2, 133
福		岡	31, 659	2, 467	29, 192
佐		賀	8, 802	2, 173	6, 629
長		崎	9, 476	6, 105	3, 371
熊		本	17, 595	10, 490	7, 105
大		分	12, 163	5,606	6, 557
宮		崎	8,058	6, 497	1, 561
鹿	児	島	18, 409	15, 169	3, 240
				er a de n mate a E	Free Life of the Life Sept Sept N

(厚生省公衆衛生局環境衛生課調)

人骨計測以外に、体格を知る方法の1つに、記録がある。昔の日本人の体格に関する記載は、伝記あるいは歴史、随筆における風聞録の類などに見られるが、その数値に関する限り信頼するに足りないものが多い。これは、体格に関する記述がその主な目的でないことも関係しているが、これらの数字が文学的修飾として用いられていることにも原因があると考えてよいであろう。

たとえば、古事記には、反正天皇の御身の長9 尺2寸半御歯の長さ1寸と、日本書紀には、日本 武尊の身長は1丈で力はよく鼎を扛げたもうと、 また仲哀天皇は容姿端正、身長10尺とあるなど は、いずれもそのまま信用できない。しかし紀元 850年頃著わされた文徳実録や三代実録による と、当時の高官で身長の記載がある者は、いずれも6尺から6尺3寸くらいあり、慈覚大師の身長は5尺8寸、坂上田村麻呂のも5尺8寸胸厚1尺2寸という記述があり、記紀のものに比べると、誇張の程度は少ないようである。日本および中国の尺度には、最短曲6寸4分から最長曲1尺8寸まで、実に8種類の多きに達しているが、わが国でも平安朝の頃になると、現在用いている尺度と著しい差はないだろうといわれている4050。いずれにしても一般人に比べてその体格が特に大きいとか小さいとかが、関心や興味をもたらしたため、記録され報道された事例が多いから、これによって当時の日本人の平均あるいは標準の体格について知り得ないのは当然といってよい。

II 明治以後の日本人の体格

多数の日本人に対して一定の方法によって測定し、しかもその記録が保存されているのは、陸軍の徴兵検査がなくなつてしまった現在では、文部省のおこなっている、古くは活力検査(肺活量測定の規定がある)、体格検査(身体計測が重視されていることがうかがわれる)、それからかなり長い間続いて広く国民に親しまれた名称である身体検査(体格だけでなく身体全体・疾病異常まで検査するという目的を示すため)、昨年から健康診断(健康論の勃興が改名の大きな理由といえよう)と呼ばれうるようになった学校保健における重要な事業の一部として今後も続けられる身体計測だけになってしまった。

続日本後記には,貢身長 6 尺巳上者と,文徳実録には,選進長人 6 尺 2 寸以上者とあるが,明治 5 年徴兵会の布告とともに,身体検査に関する諸規程が定められ,兵の身長を 5 尺 3 寸 (160.6 cm)としたということが,当時陸軍一等軍医であった石黒忠悳の懐旧談によって知り得た 6)。なお,壮丁の身長は,明治 27 年頃は,平均 156.4 cm であったが,昭和 6 \sim 7 年頃には 160 cm あるいはそれ以上になっている。しかるに体重はこれに従って増加しないで,52 \sim 53.0 kg のところを上下しているという報告がある。

 第2表
 壮丁身長の年次別推移(単位 cm)

 昭和元
 同2
 同3
 同4
 同5
 同6
 同7

 159.4
 159.7
 159.6
 160.2
 159.8
 160.0
 160.0

これら 徴兵検査 における 身体検査の 統計成績 は、わが国壮丁の体格を知るため最も適当な資料 であるにもかかわらず、戦後これを焼却してしま って、関係官庁にも保存されていないということ である。

それ故に、明治以後の日本人の体格の推移を知るためには、文部省の身体検査統計を紹介せざるを得なくなっている。ここには、約 10 年の間隔をおいた 6 年度の身長・体重・胸囲の数値を抄録しよう89910)。

第 3 表 学生生徒児童身体計測値

身 長 (単位 cm)

男

年 齢	明治 33 (1900)	同 43 (1910)	大正 9 (1920)	昭和 5 (1930)	同 15 (1940)	同 25 (1950)	同 33 (1958)
6	107.0	107.0	107.0	108.1	_	108.6	110.9
7	110.9	111.2	112.1	113.2		113.6	116.2
8	116.1	115.8	116.4	118.0		118.4	121.4
9	120.0	120.3	120.9	122.6	_	122.9	126.1
10	123.9	124.5	125.5	127.0		127.1	130.7
11	127.9	128.5	129.4	131.4		131.1	135.1
12	133.9	133.6	134.8	137.1	100	136.0	140.8
13	140.0	139.1	140.6	143.3	/	141.2	147.1
14	147.0	146.4	148.2	150.7	-	147.3	153.6
15	152.1	152.7	154.2	156.2		154.8	160.3
16	156.1	157.3	158.2	159.5	7.7	159.3	162.9
17	157.9	159.1	160.0	161.0		161.8	164.3
18	160.0	160.0	161.2	161.8	-	162.6	165.6
19	160.0	160.9	161.8	162.3	-	163.3	165.8
20	160.0	161.5	162.4	162.5		163.7	166.0
21	160.9	161.2	162.4	163.0		163.7	166.1
22	160.0	161.5	162.7	162.9	·	164.0	166.1
23	160.9	161.2	161.5	163.1		164.0	165.9
24	160.9	161.2	162.7	164.0		163.9	165.4
			女				
年 齢	明治 33 (1900)	同 43 (1910)	大正 9 (1920)	昭和 5 (1930)	同 15 (1940)	同 25 (1950)	同 33 (1958)
6	104.8	105.8	105.8	106.9		107.8	109.9
7	110.0	110.0	110.3	111.9		112.8	115.2
8	113.9	114.5	115.2	116.7	_	117.6	120.4
9	119.1	118.8	119.7	121.3		122.1	125.5
10	123.9	123.6	124.2	126.0		126.6	131.0
11	127.9	128.5	129.7	131.3		131.7	136.6
12	133.0	133.6	136.1	138.4		137.3	142.8
13	137.9	139.1	141.5	143.5	-	142.5	147.1

14	143.0	143.6	146.4	147.7		146.6	149.9
15	144.8	147.0	148.2	149.6	144	151.0	152.3
16	146.1	148.2	149.1	150.6	, , , _	151.9	153.1
17	147.0	148.8	149.7	150.7		152.5	153.5
18	147.0	148.5	150.3	151.2		153.2	154.4
19	147.0	148.2	150.9	151.0	-	153.6	154.6
20	147.9	149.1	150.9	150.5		153.8	154.6
21	147.9	149.1	150.6	151.1	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	153.3	154.6
22	147.9	149.4	151.2	151.1	_	153.4	154.6
23	147.9	149.1	150.3	150.1		153.0	154.5
24	146.1	147.9	148.5	149.2	_	152.5	154.3
			体 重 (単位 kg)			
			男				
年 齢	明治 33 (1900)	同 43 (1910)	大正 9 (1920)	昭和 5 (1930)	同 15 (1940)	同 25 (1950)	同 33 (1958)
6	17.0	17.5	17.6	17.9	_	18.5	18.9
7	20.0	19.2	19.4	19.8		20.4	20.9
8	21.0	21.1	21.2	21.8		22.4	23.1
9	23.0	22.9	23.2	23.8	_	24.4	25.3
10	25.0	24.9	25.3	25.9	, "	26.4	27.6
11	27.0	27.1	27.5	28.4	_	28.7	30.2
12	29.0	29.8	30.5	31.8		31.5	34.0
13	33.0	33.5	34.6	36.2		35.1	38.8
14	38.0	38.6	39.9	42.0		39.7	44.2
15	43.0	44.6	45.2	47.1	-	45.7	50.4
16	47.0	48.5	49.1	50.6	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	49.9	53.6
17	50.0	51.4	51.8	53.0	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	52.6	55.7
18	52.0	52.7	53.4	54.3	,	53.9	56.6
19	53.0	53.6	54.1	54.8	¹ - 1 - 1	54.6	56.6
20	53.0	54.3	54.4	54.8	182	55.0	56.7
21	54.0	54.5	54.5	54.7	_	55.3	56.9
22	53.0	54.4	54.3	54.8		55.5	56.7
23	53.0	54.9	54.3	54.9		55.5	56.7
24	52.0	54.0	54.6	54.9	_	55.7	56.4
			女				
年 齢	明治 33 (1900)	同 43 (1910)	大正 9 (1920)	昭和 5 (1930)	同 15 (1940)	同 25 (1950)	同 33 (1958)
6	17.0	17.0	17.0	17.3		17.9	18.4
7	19.0	18.4	18.6	19.0	Trings I	19.8	20.3
8	20.0	20.3	20.0	20.9		21.8	22.5
9	22.0	22.2	22.4	23.0		23.8	24.9
10	25.0	24.3	24.6	25.4	_	26.0	27.7
11	27.0	27.0	27.4	28.5		28.8	31.3

12	30.0	31.2	31.3	33.2		32.6	36.4
13	33.0	34.2	35.7	37.7		36.9	40.9
14	39.0	38.8	40.1	42.1		41.2	44.6
15	42.0	42.9	43.4	45.0	100 m	45.2	47.6
16	45.0	45.1	45.8	46.7	_	47.7	49.4
17	47.0	46.8	47.4	48.1	<u> </u>	49.1	50.3
18	47.0	47.8	48.9	49.3	119 -	49.8	49.8
19	49.0	48.4	49.4	49.0	_	50.5	50.3
20	48.0	48.3	49.3	48.9	_	50.7	50.0
21	48.0	48.6	48.8	48.6	_	50.6	49.8
22	48.0	47.7	48.7	48.3	_	50.6	49.6
23	48.0	46.6	47.5	48.7		50.2	49.3
24	47.0	46.6	45.5	48.0		50.3	49.3
			胸囲(単位 cm)			
			男	平区 CIII)			
年 齢	明治 33 (1900)	同 43 (1910)	大正 9 (1920)	昭和 5 (1930)	同 15 (1940)	同 25 (1950)	同 33 (1958)
6	53.9	54.2	54.2	54.4	_	56.3	56.4
7	56.1	56.1	56.4	56.4		58.2	58.3
8	57.9	57.9	58.5	58.4	<u> </u>	60.0	60.2
9	60.0	59.7	60.3	60.3		61.8	62.0
10	60.9	61.5	61.8	62.1	<u> </u>	63.4	64.0
11	63.0	63.3	63.9	64.1		65.2	63.9
12	64.8	65.5	65.8	66.2	<u> </u>	67.0	68.3
13	67.0	68.2	68.5	69.4	_	69.5	72.1
14	70.9	71.2	72.1	73.3	_	72.8	75.8
15	73.9	74.8	72.5	76.8	_	76.3	79.9
16	77.0	77.6	78.2	79.5	_	79.5	82.3
17	77.9	79.1	80.3	81.2	<u> </u>	81.5	84.1
18	80.0	80.3	81.1	82.4		82.6	84.0
19	80.9	81.2	82.4	82.9		83.1	84.5
20	80.9	81.8	82.4	83.1		83.5	84.8
21	80.9	81.8	83.0	83.2	_	83.7	85.0
22	82.1	81.8	82.7	83.6		84.0	85.0
23	80.9	81.5	82.4	83.5	_	84.1	85.0
24	80.9	82.1	83.0	82.6	· · · · ·	84.2	85.0
			女				
年 齢	明治 33 (1900)	同 43 (1910)	大正 9 (1920)	昭和 5 (1930)	同 15 (1940)	同 25 (1950)	同 33 (1958)
6	53.0	52.4	52.4	52.6	(1340)	54.7	54.8
7	53.9	54.2	54.5	54.5		56.4	56.6
		55.8	56.1	56.3		58.0	58.4
8	56.1		58.2	58.1		59.7	60.4
9	57.9	57.3	30.4	30.1		59.1	00.4

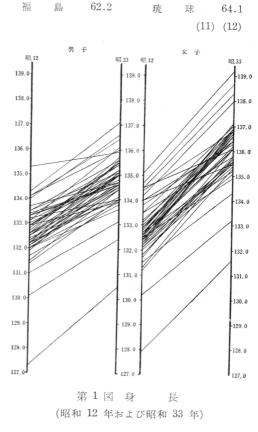
10		60.0	59.1	59.2	60.1		61.5	62.7
11		60.9	61.2	62.1	62.6		63.8	65.7
12		63.9	63.9	64.5	65.8	_	66.8	69.8
13		67.0	67.0	68.8	69.3	-	70.3	73.5
14		67.0	70.3	72.1	72.5	-	73.6	76.2
15		73.0	73.9	74.8	74.7		76.4	78.4
16		73.9	75.5	76.4	76.1		78.6	79.9
17		76.1	77.0	77.6	77.4		79.8	80.7
18		77.9	78.5	79.1	78.3		80.4	80.3
19		79.1	78.5	88.0	77.7	_	81.1	80.9
20		79.1	78.5	81.2	77.4	_	81.4	80.7
21		80.0	79.4	79.4	77.4	_	81.2	80.0
22		80.0	78.5	80.3	76.9	_	81.5	80.8
23		77.9	77.6	79.7	77.9	· ·	81.2	81.1
24		77.9	78.8	77.9	77.9		81.2	81.4
			第 4 表 11	歳児童の	身長 (単位)	cm)		
		男	女			15	130.7	130.6
明 治	33	127.9	127.9		昭 和	2	131.1	131.1
	34	128.8	128.5			3	131.1	131.1
	35	129.1	128.8			4	131.2	131.2
	36	128.8	128.2			5	131.4	131.3
	37	127.9	128.5			6	131.6	131.7
	38	128.5	128.2			7	131.8	131.9
	39	128.8	128.2			8	131.6	132.1
	40	128.5	128.2			9	132.2	132.3
	41	128.5	128.5			10	132.3	132.7
	42	128.5	127.9			11	132.5	132.8
	43	128.5	128.5			12	132.8	132.8
	44	128.8	128.5			13	133.0	133.2
	45	129.4	128.8			14	132.9	132.7
大正	2	129.1	128.8		15~	~22	_	_
	3	129.1	128.8			23	130.4	130.8
	4	129.1	128.8			24	130.6	131.0
	5	129.4	129.1			25	131.1	131.7
	6	129.7	129.4			26	131.8	132.4
	7	129.7	129.1			27	132.5	133.1
	8	129.7	129.1			28	133.1	133.6
	9	129.4	129.7			29	133.6	134.5
	10	_	_			30	133.9	134.9
	11	130.0	130.0			31	134.5	135.8
	12	130.3	130.0			32	135.0	136.3
	13	130.3	130.3			33	135.1	136.6
	14	130.3	130.6					

第	5	表	昭和 12 年お。	よび昭和	白 33 年	Fにおけ	長		崎	132.0	高		知	134.0
			る身長・体重		平均值		熊		本	132.0	大		分	134.0
			(都道府	県別)			岡		Щ	131.9	徳		島	133.9
			11 年男	身長			福		島	131.7	愛		媛	133.9
	阳	召和	12 年		昭和 33	9年	Щ		梨	131.5	福		島	133.8
磁		賀	135.3	東	京	137.1	大		分	131.4	長		崎	133.6
東		京	134.3	神	奈 川	136.6	宮		崎	131.0	宮		崎	133.1
千		葉	134.1	京	都	136.4	鹿	児	島	130.1	鹿	児	島	132.4
京		都	134.1	大	阪	136.1	沖		繩	127.3	琉		球	130.5
神	奈	JH	134.0	千	葉	136.0								
広		島	133.7	滋	賀	135.9				11 年女	身長			
北	海	道	133.5	宮	城	135.7		昭	和	12 年		昭和	日 33	年
兵		庫	133.5	岩	手	135.6	東		京	135.1	東		京	139.2
秋		田	133.4	兵	庫	135.6	神	奈	Ш	134.7	神	奈	Ш	138.7
新		潟	133.3	長	野	135.5	京		都	134.5	京		都	138.3
愛		知	133.3	和	歌 山	135.5	鳥		取	134.5	大		阪	138.0
福		岡	133.3	愛	知	135.4	千		葉	134.4	石		Щ	137.1
高		知	133.2	\equiv	重	135.4	大		仮	134.2	滋		賀	137.1
大		阪	133.1	富	Щ	135.2	北	海	道	134.0	兵		庫	137.0
鳥		取	133.1	石	Щ	135.2	高		知	134.0	岩		手	136.9
青		森	133.0	北	海 道	135.1	広		島	133.8	富		Щ	136.9
石		Ш	132.9	栃	木	135.1	埼		\pm	133.5	\equiv		重	136.9
\equiv		重	132.9	埼	玉	135.0	兵		庫	133.5	福		岡	136.9
奈		良	132.9	岐	阜	135.0	岡		Щ	133.2	千		葉	136.8
徳		島	132.9	静	岡	135.0	福		尚	133.1	長		野	136.8
長		野	132.8	奈	良	135.0	和	Щ	歌	133.0	愛		知	136.8
和	歌	Щ	132.7	鳥	取	135.0	青		森	132.9	青		森	136.7
宮		城	132.6	岡	Ш	135.0	栃		木	132.9	宮		城	136.7
Ш		形	132.6	青	森	134.8	三		重	132.8	福		井	136.6
静		岡	132.6	福	井	134.7	滋		賀	132.8	静		岡	136.6
茨		城	132.5	広	島	134.7	岐		阜	132.7	栃		木	136.4
埼		玉	132.5	福	窗	134.7	静		尚	132.7	和	歌	Щ	136.4
富		Щ	132.5	秋	田	134.6	徳		島	132.7	岡		Щ	136.4
島		根	132.4	Щ	形	134.6	愛		媛	132.7	広		島	136.4
群		馬	132.3	群	馬	134.6	群		馬	132.6	北	海	道	136.3
岐		阜	132.3	新	潟	134.6	石		Ш	132.6	埼		玉	136.3
岩		手	132.2	茨	城	134.5	奈		良	132.6	奈		良	136.2
福		井	132.2	香	Щ	134.5	長		野	132.5	群		馬	136.1
Ц		口	132.2	Щ	梨	134.4	長		崎	132.5	岐		阜	136.1
栃		木	132.1	佐	賀	134.4	宫		城	132.4	鳥		取	136.1
香		Ш	132.1	熊	本	134.4	福		井	132.4	香		Ш	136.0
佐		賀	132.1	Щ	口	134.1	島		根	132.4	Щ		梨	135.8
愛		媛	132.0	島	根	134.0	口		形	132.3	秋		田	135.7

富	Ш	132.3	熊	本	135.7	徳	島	28.9	鳥	取	30.0
愛	知	132.3	新	潟	135.6	熊	本	28.9	徳	島	30.0
山	П	132.3	島	根	135.6	埼	玉	28.8	福	置	30.0
岩	手	132.2	Щ	形	135.5	静	岡	28.8	埼	玉	29.9
茨	城	132.2	茨	城	135.5	奈	良	28.8	静	岡	29.9
秋	田	132.1	高	知	135.5	Щ	口	28.8	奈	良	29.9
佐	賀	132.1	Щ	口	135.5	長	野	28.7	岡	Щ	29.9
大	分	132.0	佐	賀	135.4	大	阪	28.7	広	島	29.9
新	潟	131.8	福	島	135.3	長	崎	28.7	福	島	29.8
Щ	梨	131.8	徳	島	135.2	福	島	28.6	熊	本	29.8
香	Ш	131.7	愛	媛	135.2	鳥	取	28.6	島	根	29.7
宮	崎	131.5	大	分	135.1	愛	媛	28.6	佐	賀	29.7
熊	本	131.3	長	崎	134.9	佐	賀	28.6	大	分	29.7
福	島	131.2	宮	崎	134.3	宫	崎	28.6	群	馬	29.6
鹿児	島	130.2	鹿児	息島	133.2	栃	木	28.5	香	Щ	29.6
神	繩	127.9	琉	球	131.6	岐	阜	28.5	Щ	口	29.5
		11 年男	/			香	Ш	28.5	高	知	29.5
			体重			Щ	形	28.4	Щ	梨	29.4
F	召和 12	年	昭	召和 33	年	群	馬	28.3	長	崎	29.4
秋	H	30.8	東	京	31.1	高	知	28.1	愛	媛	29.3
神奈	Ш	29.9	岩	手	31.0	鹿 児	島	28.0	宮	崎	29.3
北 海	道	29.8	千	葉	30.8	Щ	梨	27.9	鹿児	島	29.0
千	葉	29.7	宮	城	30.7	沖	繩	26.3	琉	球	28.1
京	都	29.7	秋	田	30.7			11 /	4.		
福	井	29.6	神奈	Ш	30.7			11 年女	体重		
東	京	29.5	北 海	道	30.5	Ħ	召和 12	年	昭	和 33	年
石	Щ	29.5	青	森	30.5	福	島	30.4	京	都	32.8
大	分	29.5	滋	賀	30.5	北 海	道	30.3	東	京	32.5
兵	庫	29.4	京	都	30.5	東	京	30.3	神奈	Л	32.3
滋	賀	29.3	大	阪	30.5	栃	木	30.0	岩	手	32.2
島	根	29.3	石	Ш	30.4	千	葉	30.0	大	阪	32.0
広	島	29.3	兵	庫	30.4	京	都	30.0	石	Ш	31.9
福	尚	29.3	新	潟	30.3	大	阪	30.0	滋	賀	31.8
青	森	29.2	富	Щ	30.2	神	戸。	29.9	北 海	道	31.7
富	Щ	29.2	長	野	30.2	石	用	29.7	青	森	31.7
愛	知	29.2	愛	知	30.2	愛	知	29.7	宮	城	31.7
宮	城	29.1	三	重	30.2	広	島	29.7	千	葉	31.7
新	潟	29.1	福	島	30.1	青	森	29.6	富	Щ	31.7
岩	手	29.0	岐	阜	30.1	高	知	29.6	兵	庫	31.7
=	重	29.0	和歌		30.1	福	岡	29.6	秋	田	31.6
岡	山	29.0	Щ	形	30.0	埼	玉	29.5	愛	知	31.4
茨	城	28.9	茨	城	30.0	兵	庫	29.5	三	重	31.4
和歌	山	28.9	栃	木	30.0	徳	島	29.5	広	島	31.3

熊		本	29.5	新	潟	31.2	4	上 海	道	64.9	新	潟	66.3
茨		城	29.4	福	井	31.2	Ī	F	森	64.9	滋	賀	66.3
富		Щ	29.4	長	野	31.2	4	7	手	64.9	\equiv	重	66.2
福		井	29.4	和 歌	Ш	31.2	1	Ę	庫	64.9	鳥	取	66.1
滋		賀	29.4	岡	Ш	31.2	, J	5	島	64.9	徳	島	66.1
岡		Ш	29.4	栃	木	31.1	1	左	賀	64.8	熊	本	66.1
島		根	29.3	岐	阜	31.1	5	K	分	64.8	Ш	形	66.0
鳥		取	29.2	静	岡	31.1	7	쿸	城	64.7	長	野	65.9
秋		田	29.1	福	岡	31.1	#	火	田	64.7	佐	賀	65.9
静		岡	29.1	埼	玉	31.0	7	京	都	64.7	群	馬	65.8
岩		手	29.0	奈	良	31.0		Ц	口	64.7	福	井	65.8
新		潟	29.0	徳	島	31.0	, ,	F	葉	64.6	岐	阜	65.8
\equiv		重	29.0	茨	城	30.9]	東	京	64.6	京	都	65.8
和	歌	Ш	29.0	鳥	取	30.9		神奈	Ш	64.6	兵	庫	65.8
大		分	29.0	愛	媛	30.9	:	長	野	64.6	島	根	65.8
Ш		形	28.9	熊	本	30.9		妶	賀	64.6	大	分	65.8
奈		良	28.9	Щ	形	30.8		奈	良	64.6	茨	城	65.7
愛		媛	28.9	福	島	30.8		和歌	СЩ	64.6	大	阪	65.7
長		崎	28.9	島	根	30.8		愛	媛	64.6	岡	Щ	65.7
宮		城	28.8	香][[30.8		長	崎	64.6	長	崎	65.7
長		野	28.8	大	分	30.8		熊	本	64.6	栃	木	65.6
岐		阜	28.8	群	馬	30.7		Щ	形	64.5	埼	玉	65.6
Щ		口	28.8	山	梨	30.6		岡	Щ	64.5	広	島	65.6
佐		賀	28.8	鬝	知	30.6		鹿児	1 島	64.5	Щ	口	65.6
群		馬	28.7	佐	賀	30.6		茨	城	64.4	愛	媛	65.6
宫		崎	28.6	Щ	口	30.4		埼	玉	64.4	高	知	65.6
Щ		梨	28.3	長	崎	30.3		新	潟	65.4	鹿	児 島	65.6
香		Ж	28.2	宫	崎	30.2		三	重	64.3	高	知	65.5
鹿	児	島	28.2	鹿児	島	29.8		大	阪	64.3	和	歌 山	65.5
沖		繩	26.3	琉	球	28.9		群	馬	64.1	占	崎	65.5
								静	窗	64.1	静	岡	65.4
			11 年男	胸囲				Щ	梨	64.0	香	Щ	65.4
		昭和 12	2 年	昭	33 37	年		愛	知	63.9	福	岡	65.4
福	ĺ	井	65.6	岩	手	66.9		福	島	63.8	福	島	65.3
石		Ш	65.4	北淮	華 道	66.6		島	根	63.7	Ш	梨	65.3
息	j	取	65.3	石	Щ	66.6		岐	阜	63.6	奈	良	65.3
枥	ĵ	木	65.2	青	森	66.5		沖	繩	63.6	琉	球	64.6
湟	Ĩ	Щ	65.2	宮	城	66.4				11 年女	胸囲	1	
臣		崎	65.2	秋	田	66.4				11 44	מישן נויינת		
徳		島	65.1	千	葉	66.4			昭和 :	12 年		昭和 33	
清		知	65.1	東	京	66.4		島	根	64.1		手	66.7
· ·		Щ	65.0	富	Щ	66.4		群	馬	64.0	北	海 道	66.4
存		岡	65.0	神	奈 川	66.3		東	京	64.0	青	森	66.4

熊	本	64.0	東京	66.4
新	潟	63.9	石川	66.4
石	: Л	63.9	秋 田	66.3
北	海道	63.8	千 葉	66.3
島	根	63.8	滋賀	66.1
高	知	63.8	神奈川	66.1
福	岡	63.8	宮 城	66.0
宮	崎	63.8	京都	66.0
神	奈 川	63.7	大 阪	66.0
和	歌山	63.7	兵 庫	66.0
岩	手	63.6	新 潟	65.9
滋	賀	63.6	熊本	65.9
佐	賀	63.6	富山	65.8
大	分	63.6	群 馬	65.7
埼	玉	63.5	長 野	65.7
福	井	63.5	鳥 取	65.7
京	都	63.5	福井	65.6
青	森	63.4	岐 阜	65.6
秋	田	63.4	広 島	65.6
長	野	63.4	大 分	65.6
兵	庫	63.4	茨 城	65.5
置	Щ	63.4	愛 知	65.5
Щ	口	63.4	三 重	65.5
茨	城	63.3	徳 島	65.5
広	島	63.3	佐 賀	65.5
鹿	児 島	63.3	宮 崎	65.5
宫	城	63.2	栃木	65.4
大	阪	63.2	和歌山	65.4
奈	良	63.2	福岡	65.4
愛	媛	63.2	山 形	65.3
栃	木	63.1	山 梨	65.3
富	Щ	63.1	奈 良	65.3
千	葉	63.1	島 根	65.3
静	岡	63.1	香川	65.3
徳	島	63.1	埼 玉	65.2
香	Ж	63.1	岡山	65.2
岐	阜	63.0	愛 媛	65.2
\equiv	重	63.0	高 知	65.2
長	崎	63.0	福島	65.1
Щ	梨	62.8	静岡	65.0
Щ.	形	62.5	長 崎	64.9
愛	知	62.5	山口	64.8
沖	繩	62.3	鹿児島	64.8



第5表によっても、地域差が明らかなことがわかる。また琉球と鹿児島県との計測値第6表によってを比較しよう 18 。

III 国民全員の身体計測の提唱

昭和 27 年以降の文部省統計は,高等学校,中学校,小学校ならびに幼稚園について無作為抽出を行って得られた結果であり。平均値のほかに,検査人員標準偏差も報告されるようになったが,これ以前の統計には,年齢別検査人員さえも明瞭になっていない年度がある。これは,研究者の甚だしく不便を感じるところであるので,資料を探索してようやく,大正 11 年から昭和 11 年までの 15年間の年齢別検査人員を知ることができた140。

ここには、大正 12 年と昭和 31 年の検査人員 を、「全国年齢別人口の推計」(総理府統計局)の該 当年齢階級人口数に対する比率をかがけよう。

第 6 表 琉球・鹿児島県計測値比較 (昭和 32 年度)

튽 身 児 島 鹿 球 平均值 標準偏差 検査人員 標準偏差 平均值 検査人員 4.6 108.6 3.030 4.3 12,086 107.9 6 歳 男 5.7 2, 486 127.5 5.2 126.7 6,316 10 歳 男 8.4 148.2 4,469 8.1 ** 6,752 146.4 14 歳 男 4.4 2,731 107.7 4.3 11,804 106.9 6 歳 女 5.8 2,460 127.1 5.5 125.8 5, 926 10 歳 女 6.2 146.6 4.241 5.4 6, 184 145.5 14 歳 女 体 標準偏差 平均值 標準偏差 検査人員 平均值 檢查人員 18.5 2.0 3,032 1.9 18.4 12,086 6 歳 男 3.1 2,489 26.6 2.9 25.7 6, 316 10 歳 6.8 41.5 ** 4, 459 39.9 6.6 6,752 14 歳 男 17.1 1.9 2,734 **! 1.9 17.8 11.804 6 歳 女 3.2 2,462 26.2 25.3 3.2 5,926 10 歳 女 41.8 5.8 4,274 5.7 41.2 6, 184 14 歳 女 囲 胸 標準偏差 平均值 検査人員 標準偏差 平均值 検査人員 2.4 56.4 3,033 2.3 56.5 6 歳 男 12,086 63.7 2.9 2,488 2.9 62.9 10 歳 6,316 男 5.0 74.1 5.1 4.471 73.2 6,752 14 歳 男 2.3 54.7 2,731 **! 2.3 56.5 11,804 6 歳 4 3.2 62.3 2.9 **! 2,462 62.9 5,926 10 歳 女 4.8 74.8 4,260 4.7 6, 184 74.5 14 歳 女

第 7 表 学校身体検査受検者対全国民該当年令者比率

(I) 大正 12 年

男

			_				
年齢	全 国	文 部 省	%	15	621, 500	56, 442	9.082
6	680, 400	168, 262	24.730	16	600, 100	48, 209	8.033
7	694, 200	172, 289	24.818	17	530, 600	29, 493	5.558
8	681, 100	175, 746	25.803	18	533, 000	19, 546	3.667
9	702, 600	172, 219	24.512	19	527,000	11,801	2.239
10	696, 300	165, 401	23.754	20	541, 400	7, 924	1.464
11	690, 500	164, 983	23.893	21	519, 800	5, 537	1.065
	658, 400	88, 009	13.367	22	515, 100	3, 350	0.650
12	640, 500	88, 688	13.847	23	486, 600	1,979	0.407
13 14	644, 500	61, 550	9.550	24	464, 500	1, 206	0.260
1.1	,	,					

^{** 1%} 以下の危険率で有意の差があることを示す。! 琉球のほうが優っていることを注意している。

大正 12 年

4

昭和	31	年
----	----	---

女

	女				女		
年齢	全 国	文 部 省	%	年齡	全 国	文 部 省	%
6	668, 100	162, 560	24.332	6	1, 103, 000	1, 139, 947	103.350
7	678, 400	167, 403	24.676	7	1, 221, 000	1, 178, 414	96.512
8	665, 700	167, 816	25.209	8	1, 209, 000	1, 206, 848	99.822
9	682,700	163, 330	23.924	9	1, 149, 000	945, 424	82.282
10	677, 400	153, 748	22.697	10	756, 000	680, 091	89.259
11	676,000	149, 007	22.042	11	813, 000	840, 928	103.435
12	645, 500	70, 706	10.954	12	989, 000	948, 412	95.897
13	627, 300	61, 342	9.779	13	963, 000	918, 095	95.337
14	630, 700	41, 646	6.603	14	988, 000	958, 819	97.046
15	603, 900	36, 449	6.036	15	979, 000	398, 289	40.683
16	581, 500	15, 725	2.704	16	877, 000	359, 907	41.038
17	505, 700	5,007	0.990	1.7	771, 000	312, 531	40.536
18	517, 500	1,511	0.292	18	837, 000	74, 904	8.949
19	501, 400	493	0.098	19	872, 000	42, 330	4.854
20	521, 200	136	0.021	20	883, 000	18, 510	2.096
21	514, 200	61	0.012	21	851, 000	12, 587	1.479
22	499, 500	25	0.005	22	827, 000	4, 289	0.519
23	473, 700	9	0.001	23	837, 000	2, 091	0.250
24	439, 200	4	0.001	24	829, 000	1, 047	0.126

(Ⅱ) 昭和 31 年

男

年齢	全 国	文 部 省	%
6	1, 143, 000	1, 175, 738	102.864
7	1, 265, 000	1, 222, 042	96.604
8	1, 253, 000	1, 253, 603	100.048
9	1, 195, 000	988, 359	82.708
10	786,000	703, 911	89.556
11	834, 000	887, 680	106.436
12	1, 014, 000	969, 048	95.567
13	984, 000	929, 335	94.445
14	1, 014, 000	981, 682	96.813
15	1,007,000	467, 868	46.462
16	889, 000	430, 968	48.478
17	780, 000	381, 132	48.863
18	842, 000	157, 006	18.528
19	883, 000	114, 259	12.940
20	894, 000	97,712	10.930
21	853, 000	89, 986	10.549
22	828, 000	56, 317	6.802
23	835, 000	34, 055	4.078
24	826, 000	18, 513	2.241

文部省の学校衛生統計報告書の年齢区分と総理府のそれとは異にしているために,第 7 表 (II) 男 6 歳,8 歳,11 歳において,女 6 歳,11 歳において%が 100 以上になっている。

これによって義務教育終了後と高等学校卒業後において、受検者率の激減することがわかるとと もに、現行の集計法以前の学校身体検査統計の信頼度については再検討する必要があるように考えられる。

なお 24 歳の女子の受検人員は,昭和 11 年よりさかのぼり,各年の数値を列挙すると,37,27,-,41,67,75,58,17,34,8,24,21,6,4,3 である。 実にわずか 3 名の 女子学生の 数値をもって,大正 11 年における日本人の女子 24 歳のものとして,用いられていたのである。

厚生省の国民栄養調査においては、対象人員の 年齢の限界は、はるかに文部省よりも広いが、そ の人員・集計方法等についてはなお検討の余地が あるように思われることは、次にかかげる昭和22

第 8 表 国民栄養調査と学校身体検査 との比較 (11 歳)

男

		身	長	体	重	胸	囲
		厚生省	文部省	厚生省	文部省	厚生省	文部省
昭和	22	129.7	_	27.39			
	23	130.3	130.4	28.04	28.2		64.6
	24	130.2	130.6	27.79	28.5		65.1
	25	131.1	131.1	28.46	28.7	64.9	65.2
	26	132.1	131.8	28.77	28.8	65.0	65.3
	27	132.9	132.5	29.14	29.2	65.3	65.6
	28	133.0	133.1	29.40	29.5	65.6	65.7
	29	132.9	133.6	29.29	29.5	65.3	65.7
	30	133.4	133.9	29.51	29.7	65.5	65.8
	31	134.4	134.5	29.76	30.0	66.0	66.0
	32	134.1	135.0	30.16	30.2	65.8	66.0

女

	身	長	体	重	胸	囲
	厚生省	文部省	厚生省	文部省	厚生省	文部省
昭和 22	129.9		27.49	-	_	
23	130.9	130.8	28.10	28.2	_	63.4
24	130.8	131.0	28.38	28.6		63.7
25	131.6	131.7	28.61	28.8	64.0	63.8
26	132.5	132.4	29.21	29.2	64.0	64.2
27	132.3	133.1	29.02	29.6	63.8	64.5
28	134.0	133.6	30.02	29.9	64.8	64.7
29	134.0	134.5	29.83	30.1	65.0	64.9
30	133.6	134.9	29.77	30.5	64.8	65.2
31	135.9	135.8	30.70	31.1	65.2	65.6
32	134.7	136.3	30.20	31.3	64.8	65.8

年以後の厚生省および文部省の統計を比較することによっても推測することができるであろう。

なお年齢区分が厚生省と文部省と異なっている ことを,各年度の数値を比較する際に注意すべき である。

国民体力法という昭和 15 年法律第 105 号として公布された法律には、国民の体力を検査し、体力手帳を作製し、体力手帳を交付する規定があったが、この法律は昭和 29 年に廃止されたので、現在では全国民の体格を知る手段が法律的にはなくなってしまった。

現在, 文部省では健康手帳に関する企画が熱しているが, その対象は国民体力法による体力手帳のような広範囲でないことは明白である。このような実情では, 何によって後世の学者が昭和時代の日本人の成人の体格について調査するであろうか。

国民体力法そのままの形式・内容の復活を望む ものではないが、関係各省、各機関施設などが協 力のもとに、一定の検査方法で、ある一定の年齢 階級の国民全部を計測し、その数値が責任と権威 のものに保存し活用されるような制度は不必要な のだろうか。

少なくとも成人の日などを期し、毎年1回の全国的行事として男女青少年の身体計測を行なえないだろうか。成人の日が寒気厳烈なら、むしろ「お盆」でもよいだろう。これも実現困難なら、国勢調査の日に、ある一定の年齢の国民に対してのみ身長・体重・胸囲だけでも測定できないものだろうか。

IV 都市および農村児童の体格の推移

都道府県の生徒児童の体格の差が有意であることを知ったので、都市および農村の小学校の同一児童の6年間の身長・体重・胸囲の計測値を比較した。ここには、東京都文京区立誠之小学校と岩手県下閉伊郡岩泉町立岩泉小学校の明治40年および昭和28年入学児童についての数値のみをかかげる。

明治 40 年と昭和 28 年における 6歳および11 歳の身体計測値の差について 有意性の 検定を行ったところ, 誠之小学校では, 6 歳の男の身長,

検査人員

年度	明治4	40年(1907)	昭和2年 (1929)	昭和28年 (1953)
誠之	男	27	134	175
	女	10	62	163
新井	男	30	87	148
	女	42	65	135
岩泉	男	13	42	43
	女	5	30	40

第 9 表 小学校児童身体計測値

(単位, 身長および胸囲 cm, 体重 kg)

年	度	明治 40 年 (1907)	昭和2年 (1927)	昭和 28 年 (1953)
年	齢	$M \pm \sigma$	$M \pm \sigma$	$\mathbf{M}\pm\sigma$
		誠之	小学校 男児	
	6	110.19 ± 4.85	110.83 ± 3.71	111.90 ± 4.52
	7	115.00 ± 4.95	125.99 ± 3.80	111.74 ± 4.52
身	8	120.40 ± 5.01	125.12 ± 3.87	123.18 ± 4.86
長	9	125.32 ± 5.58	126.52 ± 4.04	128.42 ± 5.12
	10	128.84 ± 5.55	130.58 ± 4.19	133.58 ± 5.33
	11	133.44 ± 5.15	135.75 ± 4.60	139.22 ± 6.07
	6	18.18 ± 1.96	18.21 ± 1.78	18.18 ± 3.60
	7	19.33 ± 2.04	20.00 ± 1.92	20.23 ± 2.24
体	8	21.76 ± 2.29	22.20 ± 2.18	23.33 ± 2.48
重	9	23.82 ± 2.64	24.45 ± 2.50	25.99 ± 3.36
	10	26.06 ± 2.65	26.98 ± 3.15	29.03 ± 4.42
	11	28.23 ± 3.09	28.64 ± 3.72	32.39 ± 5.33
	6	53.00 ± 1.68	54.81 ± 2.13	55.95 ± 2.18
	7	54.11 ± 1.85	56.00 ± 2.33	57.56 ± 2.31
胸	8	56.48 ± 1.67	57.61 ± 2.34	60.11 ± 2.53
囲	9	58.31 ± 2.17	59.62 ± 2.61	62.48 ± 3.14
	10	59.65 ± 2.31	62.65 ± 3.05	64.22 ± 4.06
	11	62.29 ± 2.70	65.80 ± 3.34	67.00 ± 4.64
		誠之	小学校 女児	
	6	1062.7 ± 3.27	110.82 ± 4.16	110.08 ± 4.33
	7	112.35 ± 3.35	115.77 ± 3.79	116.01 ± 4.28
身	8	117.98 ± 4.48	121.06 ± 4.31	121.55 ± 4.76

		談之	小子校 女兄	
	6	1062.7 ± 3.27	110.82 ± 4.16	110.08 ± 4.33
	7	112.35 ± 3.35	115.77 ± 3.79	116.01 ± 4.28
身	8	117.98 ± 4.48	121.06 ± 4.31	121.55 ± 4.76
長	9	121.93 ± 4.66	126.72 ± 4.86	127.33 ± 5.28
	10	127.52 ± 3.15	132.18 ± 5.32	133.35 ± 5.87
	11	133.47 ± 6.97	138.22 ± 6.02	140.19 ± 6.31
	6	17.21 ± 1.41	18.09 ± 1.58	18.18 ± 3.60
	7	18.67 ± 1.90	20.05 ± 1.69	20.23 ± 2.24
体	8	19.89 ± 2.30	22.14 ± 2.04	22.58 ± 4.65
重	9	23.06 ± 2.30	24.72 ± 2.77	25.03 ± 3.32
	10	25.56 ± 3.25	28.49 ± 3.55	28.55 ± 4.23
	11	28.68 ± 4.86	32.35 ± 4.77	32.56 ± 5.34
	6	50.20 ± 4.43	53.39 ± 2.66	53.93 ± 2.43
	7	52.20 ± 2.48	54.52 ± 2.02	54.83 ± 2.39
胸	8	53.70 ± 1.93	55.85 ± 2.08	57.90 ± 2.86
囲	9	55.60 ± 2.15	58.28 ± 2.62	60.03 ± 3.13
	10	56.15 ± 2.83	61.46 ± 3.02	62.13 ± 3.71
	11	60.18 ± 4.64	66.21 ± 4.12	65.49 ± 4.72

年度	明治 40 年	昭和 2 年	昭和 28 年
	(1907)	(1927)	(1953)
年齢	$M \pm \sigma$	$M \pm \sigma$	$M \pm \sigma$

新井小学校 男児

	6	105.73 ± 4.60	107.62 ± 4.02	110.30 ± 4.66
	7	111.42 ± 4.86	112.12 ± 4.20	115.94 ± 4.96
身	8	116.87 ± 5.30	117.61 ± 4.18	121.15 ± 5.03
長	9	120.97 ± 5.28	122.73 ± 4.49	125.82 ± 5.12
	10	125.77 ± 5.65	126.62 ± 4.78	131.25 ± 5.69
	11	128.50 ± 6.70	130.97 ± 5.58	136.17 ± 6.07
Í	6	17.15 ± 1.72	17.76 ± 1.57	18.35 ± 1.81
	7	18.68 ± 2.09	19.48 ± 1.89	20.06 ± 2.03
体	8	20.48 ± 2.44	21.59 ± 2.01	22.38 ± 2.06
重	9	22.60 ± 2.47	23.69 ± 2.12	24.62 ± 2.70
	10	24.53 ± 2.81	25.94 ± 2.59	27.65 ± 3.03
	11	26.61 ± 2.74	28.48 ± 2.94	30.50 ± 3.03
	6	52.65 ± 2.77	54.01 ± 1.73	55.56 ± 2.21
	7	56.12 ± 3.00	55.33 ± 1.81	57.89 ± 2.31
胸	8	56.92 ± 3.10	58.22 ± 1.93	60.00 ± 2.99
囲	9	58.88 ± 2.99	60.95 ± 2.78	61.47 ± 2.64
	10	60.83 ± 2.98	62.00 ± 2.24	63.88 ± 2.66
	11	62.39 ± 2.73	63.48 ± 2.97	65.99 ± 3.03

新井小学校 女児

	6	104.52 ± 4.28	104.48 ± 3.32	109.46 ± 4.25
7	7	110.40 ± 4.11	109.45 ± 3.53	114.99 ± 4.43
身	8	115.18 ± 4.82	115.47 ± 3.54	120.13 ± 4.04
長	9	120.00 ± 4.76	120.11 ± 3.67	124.60 ± 4.42
	10	124.74 ± 5.64	125.05 ± 4.26	130.48 ± 2.53
	11	130.62 ± 7.00	130.50 ± 5.12	136.58 ± 2.71
	6	16.40 ± 1.50	16.71 ± 1.60	17.82 ± 19.3
	7	17.86 ± 1.81	18.52 ± 1.78	19.53 ± 2.16
体	8	20.27 ± 2.00	20.92 ± 1.94	21.98 ± 2.41
重	9	22.02 ± 2.30	22.39 ± 2.37	24.32 ± 2.91
	10	23.96 ± 2.89	25.20 ± 2.77	27.76 ± 3.56
	11	27.02 ± 3.59	28.06 ± 3.61	31.61 ± 4.29
	6	52.24 ± 2.64	52.31 ± 2.50	54.37 ± 2.28
	7	51.55 ± 2.72	53.85 ± 2.27	56.64 ± 2.45
胸	8	54.62 ± 3.37	56.42 ± 2.43	58.77 ± 2.61
囲	9	56.81 ± 2.58	58.25 ± 2.61	59.82 ± 2.88
	10	57.89 ± 3.95	59.52 ± 2.68	62.66 ± 3.54
	11	59.48 ± 1.55	62.82 ± 3.06	66.10 ± 4.37
	1		I .	

年度	明治 40 年 (1907)	昭和2年 (1927)	昭和 28 年 (1953)
年齢	$M + \sigma$	$M + \sigma$	$M + \sigma$

岩泉小学校 男児

	6	104.96 ± 4.80	107.69 ± 4.47	109.52 ± 4.27
	7	109.23 ± 5.31	112.55 ± 4.24	114.38 ± 4.74
身	8	114.42 ± 5.58	117.59 ± 4.13	121.38 ± 5.32
長	9	120.15 ± 5.90	122.85 ± 4.25	125.52 ± 5.47
	10	125.15 ± 5.86	127.19 ± 4.51	129.24 ± 5.00
	11	129.20 ± 6.48	132.28 ± 4.51	134.94 ± 6.38
	6	17.28 ± 2.03	18.15±1.75	18.67 ± 1.96
	7	18.69 ± 2.07	20.11 ± 2.06	20.18 ± 1.67
体	8	21.18 ± 2.90	22.41 ± 2.21	22.47 ± 1.99
重	9	25.42 ± 3.07	24.26 ± 2.41	24.97 ± 2.70
	10	28.76 ± 3.84	26.75 ± 2.54	27.61 ± 3.18
	11	29.10 ± 4.14	29.60 ± 3.14	30.71 ± 3.60
	6	54.31 ± 2.32	55.62 ± 2.97	55.08 ± 1.91
	7	55.73 ± 3.32	57.07 ± 2.09	57.51 ± 2.00
胸	8	58.35 ± 3.36	58.94 ± 2.23	60.99 ± 2.71
囲	9	60.08 ± 3.24	61.11 ± 2.51	63.18 ± 2.34
	10	63.69 ± 4.32	63.80 ± 1.90	63.40 ± 2.43
	11	65.08 ± 1.79	65.60 ± 2.67	66.39 ± 3.29
		1		

岩泉小学校 女児

身長	6	104.00 ± 3.31	104.48 ± 3.32	108.08 ± 4.15
	7	108.00 ± 2.88	109.45 ± 3.53	113.50 ± 3.84
	8	111.74 ± 3.28	113.67 ± 5.02	120.46 ± 4.38
	9	117.60 ± 3.32	118.56 ± 5.60	125.44 ± 4.95
	10	122.80 ± 3.49	123.48 ± 5.41	131.45 ± 5.43
	11	128.17 ± 3.79	128.60 ± 6.26	137.67 ± 5.88
体	6	16.12 ± 1.78	16.73 ± 2.07	18.03 ± 1.68
	7	17.34 ± 2.10	18.65 ± 2.26	19.41 ± 1.88
	8	19.58 ± 0.83	20.80 ± 2.64	21.80 ± 2.24
重	9	23.00 ± 0.95	22.28 ± 2.65	24.58 ± 2.68
	10	24.04 ± 1.41	25.28 ± 3.15	27.45 ± 3.83
	11	28.31 ± 1.88	27.83 ± 3.65	31.50 ± 1.39
胸	6	53.10 ± 0.23	53.67 ± 2.56	53.45 ± 2.29
	7	53.80 ± 1.57	53.50 ± 2.64	55.49 ± 2.05
	8	55.90 ± 0.92	55.83 ± 3.80	58.89 ± 2.67
囲	9	56.80 ± 2.30	57.28 ± 3.16	60.78 ± 2.52
Ì	10	57.40 ± 1.81	60.17 ± 3.48	61.59 ± 3.10
	11	62.30 ± 2.51	61.92 ± 4.08	65.75 ± 4.57

6 歳の男女の体重以外において、岩泉小学校では 11 歳の男の身長、6 歳および 11歳の男女の胸囲 以外において、いずれも有意の差が認められた。

文 献

- 1. 厚生省公衆衛生局栄養課: 国民栄養白書 第一出版株式会社 昭和 34 年
- 第 15 回日本医学会総会:日本の医学の 1959年
 第 15 回 日本医学会総会 1959年
- 3. 佐倉朔 山口敏:生物としての人 日本評論社 昭和 34 年
- 4. 桜井秀: 平安朝人の体型について 国学院雑誌 第 37 巻 第 10 号 58 ページ, 第 12 号 36ペー ジ 昭和 6 年
- 5. 藤田元春:尺度綜考,刀江書院 昭和4年
- 6. 陸軍軍医団:徴兵検査研究録 陸軍軍医団 昭和 3 年
- 7. 日本学術振興会:国民保健ニ関スル統計資料 日本学術振興会 昭和 12 年
- 8. 文部省:昭和 29 年度学校衛生統計報告書 昭和 30 年
- 9. 文部省:昭和32年度学校衛生統計報告書昭和33年
- 10. 文部省:昭和 33 年度学校衛生統計報告書 昭和 34 年
- 11. 文部大臣官房体育課:学校身体檢查統計 昭和 15 年 文部大臣官房体育課
- 12. 琉球政府文教局保健体育課:1958 年 学校衛生統計調査報告書 1960 年 文教局保健体育課
- 13. 琉球政府文教局保健体育課:1957 年学校衛生統計調査報告書 1958 年 文教局保健体育課
- 14. 重田定正: 青少年の体格の推移に関する資料 体 育の科学 第 9 巻 第 7 号 309 ページ